



〔九曜〕  
松平(奥平)家



〔五三桐〕  
松平(結城)家



〔梅鉢〕  
松平(久松)家



〔達磨羽〕  
阿部家



〔E〕  
白河結城家



〔真遠〕  
丹羽家



〔源氏車〕  
榊原家



〔立葵〕  
本多家

# 小峰城跡

国指定史跡

## 小峰城の歴史

小峰城は、小峰ヶ岡と呼ばれる丘陵を利用して築城された梯郭式の平山城でしたのが始まりと伝われます。その後、16世紀末の豊臣秀吉による奥羽平定時の一部となり、小峰城はその支城となりました。この時期の小峰城は、会津領主としました。蒲生秀行の時代には城下の整備も行われたと考えられています。

寛永4年(1627)に初代白河藩主となった丹羽長重は、同6年(1629)からの押えにふさわしい、石垣を多用した近世城郭に大改修しました。これにあわ

小峰城は丹羽家をはじめ、榊原、本多、松平(奥平)、松平(結城)、松平(久松)、居城となりましたが、慶応2年(1866)阿部家が棚倉へ移された後は別の領主き城となり、同4年(1868)の戊辰戦争白河口の戦いにより落城、主要な建物が

その後、約120年の時を経て、平成3年(1991)に三重櫓、同6年(1994)にと木造で復元されました。同22年(2010)には「小峰城跡」として国史跡に指

同23年(2011)東日本大震災では、石垣が10か所にわたり崩落するなどの

は、江戸時代の伝統工法にもとづいて修復が行われ、同31年(2019)3月に美

で、結城親朝が14世紀中頃に城を築いたのが始まりと伝われます。その後、16世紀末の豊臣秀吉による奥羽平定時に結城家は改易され、白河は会津領の蒲生家や上杉家の城代が城主をつとめました。

約4年の歳月をかけて小峰城を「奥州」で整備された城下町は、現在の白河市街地の基礎となっています。

阿部と7家21代にわたる白河藩主が入らず、幕府や新政府が管理する空城となりました。

前御門が絵図や発掘調査の成果をもとに木造で復元されました。

大きな被害を受けました。崩れた石垣は、江戸時代の伝統工法にもとづいて修復が行われ、同31年(2019)3月に美



帯曲輪

本丸の西側から北側を取り囲むように設けられた長い帯状の曲輪で、江戸時代には2つの門(帯曲輪門、矢之門)と2つの櫓(権倉櫓、矢之門二重櫓)がありました。



慶長期の石垣

三重櫓の北面石垣の一部は、積石が不定形であるなどの特徴があり、慶長年間(1596-1615)頃のもので、小峰城跡で最古の石垣と考えられます。



本丸御殿跡(CG推定復元)

本丸の平坦地には、藩主の居所と政庁を兼ねていたとされる御本城御殿(本丸御殿)がありました。畳数は707畳とする記録があり、かなりの大きさだったことがうかがえます。



三重櫓

三重櫓は、本丸の北東隅に建つ三層三階の櫓で、小峰城のシンボルとなっており、天守の代わりでした。外観は黒塗りの板を装った「下見板葺」で、一層目と二層目には「石蒔き」が設けられています。



前御門

本丸の正門として、裏門にある桜之門とともに本丸を守る役割を担っていました。構造は、石垣の上に櫓を合わせた「櫓門」の形式で、多門櫓と連結されていました。



清水門跡 ※復元工事中

本丸と二之丸をつなぐ重要な門で、櫓門の形式です。小峰城内では、大手門と並び最大規模の門でした。現在、復元に向けて事業が進められています。



白河城御櫓絵図(県指定重要文化財)

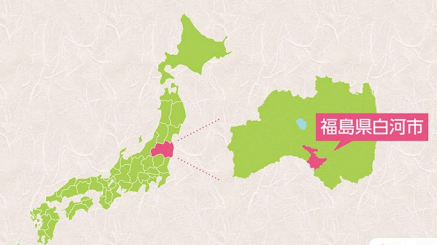
文化5年(1808)に白河藩士の南合義之らが城郭内の建築物を実測し、作成した絵図(全二巻)です。城内の櫓および櫓門などの平面図と立面図に、間取り寸法・材料・屋根の勾配などが詳細に記されています。



### 交通アクセス

車: 東北自動車道白河ICから10分  
白河中央スマートIC(ETC専用)から5分  
駐車場:無料100台(大型駐車場あり)

鉄道: JR東北線  
白河駅から徒歩5分



福島県白河市

### 白河市産業部観光課

〒961-8602 福島県白河市八幡小路7番地1  
TEL.0248-22-1111 FAX.0248-24-1844  
kanko@city.shirakawa.fukushima.jp

「自航 ontabi」  
史跡発声ガイド  
歴史文化センターを  
楽しみながら  
歩いてみましょう?



# 小峰城 探索MAP

凡例

- 茶屋
  - 土産
  - トイレ
  - 無料駐車場
  - 100名城スタンプ
  - ピュースポット
  - AED
  - 飲食店
- ※三重櫓の開放時間  
9:00～17:00  
(10月～3月は16:00まで)
- ※清水門・矢之門の開放時間  
8:30～17:30  
(10月～3月は16:30まで)
- ※春秋の土日祝日は、城内にボランティアガイドが  
常駐しています。お気軽にお声がけください。
- 【問い合わせ先】(公財)白河観光物産協会 TEL.0248-22-1147
- ※清水門復元工事中の見学ルート



**小峰城歴史館**  
小峰城の歴史や歴代城主などを知ることができるガイドツアー施設。3面スクリーンでVRシアターでは、江戸時代の小峰城を体験できるほか、歴代城主に関する貴重な古文書や美術工芸品を展示しています。  
また、三重櫓・前御門の木造復元や、震災からの石垣修復工事の様子なども紹介しています。



### 旧小峰城太鼓櫓



もとは二之丸の太鼓門西側にあったと考えられ、個人が払い下げを受けて移築されました。小峰城に關わる建造物が失われているなかで、唯一現存する貴重な建造物として、昭和39年(1964年)の重要文化財に指定されています。定期公開時の見学は無料、有料で貸館利用もできます。  
【問い合わせ先】白河市文化財課 0248-22-1111

### 周辺MAP



### 東側丘陵地にそびえる大きな石垣

### 二ノ丸茶屋

小峰城を眺めながら、ここでしか味わえないメニューを楽しめます。白河銘菓や白河だるま、小峰城ならではのお土産選びにも、ぜひお立ち寄りください。



白河だるまパーカーで運抵アツ!  
金運アップに効果があるカレー味のカツ(勝つ)と、恋愛運や運氣を上げる食材のトマトを、南湖神社で開運祈禱した痕印を押したパンズでサンド。ひと休みに、縁起物のご当地パーカーはいかが?

### 小峰城 一石城主プロジェクト

清水門の復元に向けた寄付額1,000円を「一石」とみなし、白河藩の最大石高である15万石をめざして、皆さまと一緒に取り組むプロジェクトです。あなたが1ご支援をお待ちしています。  
【問い合わせ先】白河市文化財課 TEL.0248-22-1111

ここに注目!!  
**小峰城の石垣**  
石材は粗く加工され、大きさも揃いません。すき間に間詰石が詰められています。

- 打込ハギ** 乱積み
  - 打込ハギ** 布積み
  - 切込ハギ** 布積み
  - 落し積み**
- 石材は斜めに積んだ石垣。なかには半同心円状に見えるものもあります。